

光星高JUMPチーム ネットセーフティ研修会



犯罪被害、詐欺加担防げ

要点押さええCM動画制作

八戸

「高校生のネットセーフティ研修会」が20日、八戸学院光星高で開かれた。同校の少年非行防止JUMPチームのメンバーがインターネット利用に関する犯罪や特殊詐欺について理解を深めた。

(向屋敷明)

研修会は青森県警人身安全対策課が主催。インターネットに起因した犯罪被害や、特殊詐欺への加担を防ぐことを目的に、県内各地で実施している。

研修会には1～3年生11人が参加。同課職員が交流サイト(SNS)やインターネット広告に関する事件や問題を紹介し、トラブルに巻き込まれないため、知識やモラルを持ってインターネットを利用するよう訴えた。

その後、参加者全員で犯罪被害防止に向けたCM動画制作に挑戦。もうけ話詐欺や特殊詐欺の被害未然防止をテーマに、動画の内容を考え、生徒たちは要点を押さえ、短い時間でインパクトのある内容にしようとアイデアを出し合い、絵コンテを完成させた。

2年の高沢光彩さん(16)は「思っていたよりも簡単にトラブルが起きることが分かり、インターネットの怖さを感じた。今後は特性を理解した上で使用していきたい」と話した。作成したCM動画は今冬をめどに県内限定で紹介するほか、動画を元にした啓発チラシを作成し、県内全ての高校生に配る予定。

CM動画についてアイデアを出し合う生徒ら